

共通点検・評価チェックリスト

政府統計コード	00600320
基幹・一般の別(選択記入)	基幹統計調査
調査の名称	船員労働統計調査
政府内における調査結果の利活用状況 ※該当するものを選択(複数選択可)	<input type="checkbox"/> 重要な政策の立案・実施・評価の直接の根拠資料として利用
	<input type="checkbox"/> 国が給付する手当や給付金の算定根拠として利用
	<input type="checkbox"/> 月例経済報告に利用
	<input type="checkbox"/> 基幹統計の作成に利用
	<input type="checkbox"/> 基幹統計以外の重要な統計の作成に利用
	<input type="checkbox"/> その他
特記事項	

点検・評価項目	点検・評価事項等	調査計画との整合性		不整合が生じている場合の対応状況			
		整合／不整合 (選択記入)	「整合／不整合」欄が「不整合あり」の場合、 その概要等(選択・自由記入)		対応方法 (選択記入)	対応状況 (選択記入)	左記対応の概要(自由記入)
I 調査計画との整合性確保等の観点	1 調査の目的	整合	結果の利活用実態 (特記事項)	その他 ( )			
	2 調査対象の範囲※	整合	調査対象地域 その他 ( ) (特記事項)	調査対象産業			
	3 報告をを求める個人又は法人その他の団体(報告者)の数等※	整合	母集団情報 全数層・抽出層の設定 その他 ( ) (特記事項)	抽出方法・抽出基準 対象数の算定			
	4 報告をを求める事項及びその基準となる期日又は期間※	整合	調査票 調査期日・期間 (特記事項)	調査事項 その他 ( )			
	5 報告を求めのために用いる方法※	整合	調査方法 民間委託の範囲 (特記事項)	調査系統・組織 その他 ( )			
	6 報告を求める期間※	整合	調査実施期間(始期・終期) 調査の周期 (特記事項)	調査票の提出期限 その他 ( )			
	7 集計事項※	整合	未集計 復元推計 (特記事項)	未公表 その他 ( )			
	8 調査結果の公表の方法及び期日※	整合	公表実施時期 e-statの掲載 その他 ( ) (特記事項)	公表媒体 閲覧表			
	9 使用する統計基準	整合	独自基準の採用 その他 ( ) (特記事項)	独自基準の説明			
	10 調査票情報の保存期間及び保存責任者	整合	保存期間 保存方法 (特記事項)	保存責任者 その他 ( )			
	11 立入検査 (基幹統計調査のみ)	整合	立入検査対象事項 (特記事項)	その他 ( )			
12 不整合は生じていないものの、 改善を検討(予定)している事項		検討(予定)している事項の有無 (選択記入)	検討(予定)している事項の概要 (自由記入)	対応方法 (選択記入)	対応状況 (選択記入)	左記対応の概要(自由記入)	
		なし					

(注) 「※」を付している一般統計調査の点検項目については、調査事項の10%未満の変更等、承認を要しない「軽微な変更」の範囲や公表内容との整合性に留意して点検を実施。

II 必要な精度の確保・向上の観点	1 調査の実施目的を確保するための精度管理の実施状況	目安としている指標の設定状況			目安としている指標の具体的推移 (自由記入。別紙も可)		
		精度管理の目安としている指標区分 ※該当するものを選択(複数選択可)	目安としている指標の具体的な設定内容・考え方等 (自由記入。別紙も可)	目安としている指標の設定時期 (自由記入)	今回調査 (又は前回調査)	前回調査 (又は前々回調査)	前々回調査 (又は前々前回調査)
	<input type="checkbox"/> 達成精度(実績精度) <input type="checkbox"/> 回収率・回答率 <input type="checkbox"/> 回収標本数 <input type="checkbox"/> カバレッジ <input type="checkbox"/> その他 <input type="checkbox"/> 設定なし	第1号調査(一般船舶)については、1人当たり平均報酬額で精度5%(信頼度95%)に設定。 第2号調査、第3号調査については、全数調査であるため、回収率100%を想定。	第1号調査 令和3年 第2号調査、第3号調査 調査開始当初より	<b>【精度】</b> 第1号調査 : 別紙参照 <b>【回収率】</b> 第2号調査 : 95.3% 第3号調査 : 95.8%	<b>【精度】</b> 第1号調査 : 別紙参照 <b>【回収率】</b> 第2号調査 : 91.0% 第3号調査 : 96.2%	<b>【精度】</b> 第1号調査 : 別紙参照 <b>【回収率】</b> 第2号調査 : 92.9% 第3号調査 : 95.9%	

## II 必要な精度の確保・向上の観点

## 1 調査の実施目的を確保するための精度管理の実施状況

【目安としている指標の具体的推移（第1号調査：精度）】

船舶用途	令和2年		令和3年		令和4年	
	内航船	外航船	内航船	外航船	内航船	外航船
旅客船	5.1%	34.4%	5.4%	13.0%	7.4%	3.1%
貨物船	3.2%	9.9%	2.7%	5.9%	5.0%	23.5%
油送船	2.3%	9.9%	2.6%	4.0%	3.6%	14.3%